

[115]文學研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1911208>

出版情報：文學研究. 115, 2018-03-09. 九州大学大学院人文科学研究院
バージョン：
権利関係：

日本近代文学作品研究Ⅲ 日本近代文学作品研究

松本常彦

日本文学特論Ⅰ 上田秋成の文学 大阪大学

飯倉洋一

論文指導

平成二十九年第二学期

文学部

国語学講義Ⅱ 音訳漢字と万葉仮名(2)

高山倫明

国語学演習Ⅱ 万葉仮名の研究(2)

高山倫明

国語学講義Ⅳ 日本語文法史研究(2)

青木博史

国語学演習Ⅳ 中世語研究(2)

青木博史

国文学講義Ⅱ 『堤中納言物語』と物語史Ⅱ

辛島正雄

国文学演習Ⅱ 『浜松中納言物語』注釈Ⅱ

辛島正雄

国文学講義Ⅳ 17世紀文芸の背景

川平敏文

国文学演習Ⅳ 『伽婢子』訳注と自主研究Ⅱ

川平敏文

国文学演習Ⅵ 日本近現代文学研究

松本常彦

国語学・国文学基礎演習 日本語学・日本文学研究入門

青木博史・川平敏文

人文科学府

日本語史特論Ⅳ 音訳漢字と万葉仮名(2)

高山倫明

日本古代語史研究Ⅳ 古代日本語・日本漢字音の研究(2)

高山倫明

博士演習 古代日本語・日本漢字音の研究(2)

高山倫明

日本語学方法論特論Ⅳ 日本語文法史研究(2)

青木博史

日本近代語史研究Ⅳ 近代語研究の諸問題(2)

青木博史

博士演習 狂言資料研究(2)

青木博史

古代散文論特論Ⅳ 『堤中納言物語』研究Ⅱ

辛島正雄

日本古代文学作品研究Ⅳ 『我身にたどる姫君』注釈Ⅱ

辛島正雄

博士演習 日本中古・中世文学研究の諸問題

辛島正雄

近世文芸史論特論Ⅳ 17世紀文芸思潮論

川平敏文

日本近世文学作品研究Ⅳ 都の錦『元禄大平記』訳注

川平敏文

博士演習 近世文学研究の方法

川平敏文

日本近代文学作品研究Ⅳ 日本近代文学作品研究

松本常彦

論文指導

各教員

学会・研究室行事

○平成二十九年 九州大学国語国文学会

(二〇一七年六月三日(土)於九州大学附属図書館視聴覚ホール)

(研究発表)

覚一本『平家物語』における語り手の評語

九州大学大学院生 高木 一希

『住吉物語』論―三の君の人物造型を中心に―

九州大学大学院生 土屋 萌子

『芥子園画伝』の受容をめぐる諸問題

九州大学大学院生 李 静怡

悉曇学の音韻観―「清濁」を中心に―

九州大学専門研究員 蛭 沼 芽衣

近世期のコンについて

久留米大学 矢 毛 達之

「静」の時代―十七世紀文芸思潮考―

九州大学 川 平 敏文

『西日本女性文学案内』刊行まで

久留米大学 狩 野 啓子

(講演)

九州大学(名) 今 西 祐一郎

○平成二十九年九月九日(土)～一〇日(日)

於九州大学附属図書館視聴覚ホール)

○語文研究 第一二二号(二〇一六年二月発行)

『石清水物語』第三系統伝本の成立に関する一考察

―附・石水博物館蔵本の位置付け―

宮崎 裕子

(シンポジウム)

学生をそだてる国語国文学の教育

福岡女学院大学 二階堂 整

鹿児島国際大学 松 尾 弘徳

(研究発表)

『今とりかへばや』女装の男君についての一考察

―潜在する「男性性」とその解放―

九州大学大学院生 田 島 智弘

『我が身にたどる姫君』にみる中世的表現―擬古と自立と―

九州大学大学院生 前 川 暁

光源氏の変奏としての『在明の別』の左大臣

九州大学大学院生 小 松 明日佳

北松方言における小値賀島敷路木島方言の特徴について

―『敷路木島方言集(仮題)』を用いた方言記述―

福井工業高等専門学校 門 屋 飛 央

(関係者のみ)

研究室刊行物

『在明の別』読解考―「この君はかりかにこもり給て」を中心に―

辛 島 正 雄

○語文研究 第二二三号（二〇一七年六月発行）

史実を欺く『栄花物語』―巻五「浦々の別」における年次設定―

二 宮 愛 理

宮沢賢治「注文の多い料理店」論―面白さに注目した作品解釈―

河 内 重 雄

○文献探究 第五五号（二〇一七年三月発行）

《口絵・解説》『着飾之由来』（九州大学附属図書館 雅俗文庫蔵）

村 上 義 明

雅俗文庫蔵『着飾之由来』翻刻と解題 付内閣文庫蔵

村 上 義 明

『天保雑記』『万国渡来怪物』

菱 岡 憲 司

小津久足『難波日記』について・付翻刻（下）

吉 田 宰

西村遠里『居行子』―解題と翻刻―（二）

脇 山 真 衣

『児童笑談』解題と翻刻（一）

閻 紹 婕・張 愚

九州大学附属図書館蔵『さころも』解題と翻刻（三）

門 屋 飛 央

佐世保市宇久町平方言の可能形式について

閻 紹 婕・張 愚

○西日本国語国文学 第四号（二〇一七年七月発行）

『古事記』神功皇后の託宣における「神婦」についての考察

藤 崎 祐 二

老僧の「ごりがん」と子へのまなざし

―上司小剣「ごりがん」における書き手「私」と言葉―

安 河 内 敬 太

水上勉における仏教表象の変遷―「悲母観音」受容の

考察から― 篠 田 菜 央

（関係者のみ）

中国文学研究室

講義題目

平成二十九年 前期

基幹教育科目

文系ディシプリン科目(文学・言語学入門)

文学部

講義 唐代の讌と詩歌

講義 中国白話文学研究

演習 千載佳句所収唐詩訳注

演習 中国白話小説講読

演習 中国語文法研究 (言語文化研究院)

演習 長生殿研読

演習 中国文学研究法

中国語(中級)Ⅰ・中国語初歩Ⅰ

中国語会話Ⅰ・中国語作文Ⅰ

集中講義 日中の漢籍交流

集中講義 中国語の音声・音韻研究

(立命館大学) 芳村弘道 教授

(熊本学園大学) 馮 蘊澤 教授

人文科学府

*印は他講座教員との共同オムニバス授業

現代文化論C

演習 文選集注楽府挽歌詩読解

演習・博士演習 中国文学研究法

論学指導 中国語学中国文学の諸問題

論文指導 中国語学中国文学の諸問題

鍾教師・井口講師・静永教授

井口講師

静永教授

静永教授

井口講師・静永教授

井口講師

静永教授

静永教授

文学部

講義 中国白話文学研究

演習 千載佳句所収唐詩訳注

演習 中国白話小説講読

演習 中国語文法研究 (言語文化研究院)

演習 長生殿研読

演習 中国文学研究法

中国語(中級)Ⅱ・中国語初歩Ⅱ

中国語会話Ⅱ・中国語作文Ⅱ

(佐賀大学) 中尾友香梨准教授

鍾 教師

中国文化論

鍾 教師

人文科学府

演習 文選集注挽歌雜歌読解

静 永 教授

演習 元雜劇訳注

井 口 講師

演習・博士演習 中国文学研究法

鍾教師・井口講師・静永教授

論文指導

中国語学中国文学の諸問題

井 口 講師

論文指導

中国語学中国文学の諸問題

静 永 教授

学会・研究室行事

○中国文藝座談会

第二九一回（二〇一七年一月二十八日）於教育学部一階会議室

李白における長安——天宝初年を中心に—— 孫 亜 秋

上海図書館所蔵黄丕烈校鈔本『夷堅志』について——通行本の

後十巻の底本に着目して—— 潘 超

亀井昭陽『楚辞珠』の現存する写本相互の関係について 野 田 雄 史

第二九二回（二〇一七年三月十一日）於文学部四階会議室

敦煌変文における「東西」の諸相 西 山 猛

内閣文庫蔵『重刻元本題評音釈西廂記』考 黄 冬 柏

『搜神記』における方士故事について 雁 木 誠

第二九三回（二〇一七年四月八日）於文学部四階会議室

唐代の女流詩人魚玄機の人物像 澤 田 優 子

市河寛斎と中国唐宋の詩人達 岸 本 美 幸

夏目漱石の執筆活動と漢詩——「風」の表現を中心に—— 白 本 茜

茅盾の女性論について 木 原 規 衣

郁達夫の「蕩羅行」における心理表現 渡 邊 広 子

北宋詩における墨竹 蒙 顕 鵬

第二九四回（二〇一七年七月二十九日）於文学部四階会議室

電子教材「鴻門之会」開発報告

長谷川 真 史

栗 山 雅 央

種 村 由 季 子

青龍寺という創造空間 ウイリアム・マツダ

中国から見た日本古旧漢籍——『集注文選』『白氏文集』を 静 永 健

例に—— 陶淵明の農事詩について 王 源

李白における鮑照 上ノ原 怜 那

黄庭堅の墨竹創作論について 蒙 顕 鵬

国立国会図書館・哈仏燕京図書館・仏国立図書館所蔵の『封神 岩 崎 華 奈 子

演義』版本について 郭震「宝劍篇」と武則天の嵩山封禪 種 村 由 季 子

第二九六回（二〇一七年十一月二十五日）於文学部四階会議室

郭震「宝劍篇」と武則天の嵩山封禪 種 村 由 季 子

宋代詩注の特徴について

—趙次公杜詩注を中心に— 甲斐雄一

九州大学文学部所蔵『支那小説戯曲版画集』編纂考

稲森雅子

○復旦大学中国古代文学研究中心二〇一六年中日日蔵漢籍研討

会 (二〇一六年十二月十七日、於中国復旦大学)

王梵志詩集在日本——兼論山上憶良与杜甫詩的關係

静永健

○台湾大学九州大学人文術交流会「从人文学看東亞」

(二〇一七年五月六日、於台湾大学)

北平における九州大学の日中学術交流——目加田誠「北平日記」

を手がかりに—— 稲森雅子

○第六十五回九州中国学会大会発表

(二〇一七年五月十三日～十四日、於佐賀大学)

知音妙賞——論呉人对洪昇「長生殿伝奇」評点的意義

鍾東

黄庭堅と竹 蒙 顕 鵬

○九州大学文学部就任講義

(二〇一七年五月十七日、於箱崎文系棟三〇一教室)

三国故事に仮託された正邪の教化 井口千雪

○南京大学域外漢籍研究所第二屆域外漢籍研究國際學術研討会

(二〇一七年七月一日～二日、於中国南京大學)

站在禹域的角度来看日本古漢籍的特徵

静永健

○三國志学会講演会(京都) (二〇一七年九月二日、於龍谷大學響都ホール)

私はなぜ三國志を研究するに至ったか? 井口千雪

○第二十八回中唐文学会大会発表

(二〇一七年十月六日、於山形大学)

宋之問「明河篇」と初唐の公主たち

種村由季子

○第六十九回日本中国学会大会発表 (二〇一七年十月七日～八日、於山形大学)

華陽公主の面影——白楽天をめぐる永貞期の青年群像——

静永健

黄庭堅の墨竹創作論について 蒙 顕 鵬

○北京大学第一屆古典學國際學術研討会

(二〇一七年十一月十八日～十九日、於中国北京大學)

華陽公主的流風遺韻——兼談以白居易為代表的永貞期青年才子群像—— 静永健

研究室刊行物

研究室内刊行物

○『中国文学論集』第四十六号(二〇一七年十二月二十五日発行)

宋之問「明河篇」と初唐の公主たち 種村由季子

黄庭堅による蘇軾追悼の詩——「帰去来兮辞」の追和に代わるもの——
原田 愛

黄庭堅の詩における枯木について

依詩讀史——廣州光孝寺題詠述論——

「青龍寺」という想像空間

『東文選』所収の辞賦類作品について

三種「重刻元本題評音釋西廂記」異同考

明朝勲戚武定侯郭氏と文学——「諸葛の如き」定襄伯郭登——

徳聚堂刊文簡本『封神演義』について

銭稻孫の私設日本語図書「泉寿東文書庫」

電子アニメーション教材「鴻門之会」開発報告

長谷川真史／金子晃介／奥野新太郎／栗山雅央／

石偉／種村由季子／雁木誠／井口千雪

社会連携事業

○朝日カルチャーセンター・九州大学文学部提携講座「今、私
が語りたい文学の世界」

(二〇一七年五月二十日、朝日CC福岡教室)

もういちど、杜甫の詩を

静永 健

教員免許状(国語科)更新講習

(二〇一七年八月一日、九大箱崎キャンパス)

中学高校における漢文教材の再検討

人事異動

井口千雪 二〇一七年四月一日、講師に着任。

静永 健

英語学・英文学研究室

講義題目 (平成二十九年年度前学期)

英語学

論文指導 論文作成	西岡教授
論文指導 論文指導	大橋教授
博士演習 ミニマリスト統語分析研究	西岡教授
博士演習 認知言語学入門 I	大橋教授
英語学講義 I 英文法の諸問題	西岡教授
英語学演習 IV 統語分析・理論入門	西岡教授
英語学演習 VII English Linguistics Seminar: Language and Humor	ベノム教師
英語学演習 VIII English Linguistics Seminar: Language and Taboo	ベノム教師
英語学特論 I 統語論の基礎 I	西岡教授
英語学研究 I 統語論研究 I	西岡教授
英語学研究 VII 認知言語学入門 I	大橋教授
英語学特殊研究 III Cognitive Sociolinguistics I	ベノム教師
英会話 I (専攻生) Path to Fluency I	ベノム教師
英語 V Poetry	ベノム教師
英語学講義 VI 生成文法と英語史研究 (名古屋大学)	田中 智之教授

英語学特論 VIII 生成文法と英語史研究

(名古屋大学)

田中 智之教授

イギリス文学

論文指導 論文指導	鶴飼教授
博士演習 Tolkien研究	鶴飼教授
イギリス文学演習 I Mary Shelley研究	鶴飼教授
イギリス文学演習 II Oscar Wilde研究	鶴飼教授
イギリス文学特論 III Jane Austen, <i>Persuasion</i> 論	鶴飼教授
イギリス文学研究 I Tolkien研究	鶴飼教授

アメリカ文学

論文指導 アメリカ文学論文指導	小谷教授
論文指導 論文指導	高野 准教授
博士演習 William Faulker 研究 I	小谷教授
博士演習 William Faulker <i>Sanctuary</i> ~ <i>The Sound and the Fury</i> を読む	高野 准教授
アメリカ文学演習 II Truman Capote の短編小説を読む	高野 准教授
アメリカ文学講義 III アメリカ文学史 (19世紀と小説の発展)	高野 准教授
アメリカ文学演習 VII Sherwood Anderson and <i>Winesburg, Ohio</i>	クロンツ教師

論文指導 論文指導

博士演習 William Faulkner 研究の

高野 准教授
小谷 教 授

博士演習 Henry Jamesの短編

高野 准教授

アメリカ文学演習Ⅲ Henry Jamesの*The Americans*を読む

高野 准教授

アメリカ文学演習Ⅺ Ernest Hemingwayの*For Whom the Bell Tolls*を読む

アメリカ文学演習Ⅹ Nathanael West

高野 准教授
クロンツ教師

英米研究

アメリカ文学研究Ⅷ William Faulkner 研究の

小谷 教 授

アメリカ文学特論Ⅳ Henry Jamesの小説論

高野 准教授

アメリカ文学研究Ⅳ Henry Jamesの短編

高野 准教授

アメリカ文化研究Ⅳ Thomas Pynchon

クロンツ教師

英会話Ⅱ（専攻生以外） English Conversation Ⅱ

クロンツ教師

英語Ⅵ English VI

クロンツ教師

学会・研究室行事

日本英文学会九州支部第70回大会研究発表

(2017年10月 於 長崎大学)

英語学

The Syntax of Subjunctive Conditional Inversion in English

高 場 清 子

削除におけるラベルの同一性について—Sprouting分析の問題
性とラベリングによるアプローチ

over coffeeとフレイム意味論

イギリス文学

石 垣 恵 一

『虹』における「不毛」

アメリカ文学

田 島 健太郎

ゆらぎの屋敷—『七破風の屋敷』のロマンス的再構築—

山 口 晋 平

Ernest J. Gainesの「アメリカ人」観—*The Autobiography of Miss Jane Pittman*の「Be American」を考える

岡 部 有 紗

英語学

第37回福岡認知言語学会(2017年9月 於 西南学院大学)

フレイム意味論とoverの従事用法—over coffeeを中心に—

石 垣 恵 一

韓国語の連結語尾「andu」の分析 YU JOO YOUNG

イギリス文学

第29回日本ジェイムズ・ジョイス協会研究大会

(2017年6月10日) 於 京都大学

ブルームの「適度」な健康志向

田中恵理

全国高等専門学校英語教育学会第41回研究大会

(2017年9月2日) 於 京都中小企業会館

JSTS2017開催を中心としたグローバル高専事業取組報告

岩下いずみ

日本英文学会中国四国支部 第70回大会

(2017年10月28・29日) 於 就実大学

Ulyssesにおける視覚芸術―演劇と写真を中心に

岩下いずみ

アメリカ文学

九州アメリカ文学会第63回大会(2017年5月) 於 佐賀大学

ライオンとユニコーン―Tennessee Williams初期作品群における

♀D.H.Lawrenceの残響―

幸山智子

母娘関係のねじれ―God Help the Childを読み解く

河野世莉奈

名前から読むThe Autobiography of Miss Jane Pittman

松下紗耶

日本ナサニエル・ホーソーン協会第66回九州支部会

(2017年6月) 於 北九州市立大学

『七破風の屋敷』に見るホーソーンの葛藤―罪の歴史からの逃避―

山口晋平

九州アメリカ文学会9月例会(2017年9月) 於 福岡大学

イノセンスの喪失とパフォーマン스로読むLight in August

松下紗耶

日本ウイリアム・フォークナー協会第20回大会

(2017年10月13日) 於 鹿児島大学

フォークナーが「描かない」南部―『墓地への侵入者』に潜む

アドルフ・ヒトラーの影

吉村幸

日本アメリカ文学会第56回全国大会

(2017年10月) 於 鹿児島大学

境界線を越える―イノセンスの喪失とパフォーマン스로読む

Light in August

松下紗耶

刊行物・出版物掲載論文

『九大英文学』第59号（2017年3月）

英語学

- The Syntax of *If*-Clauses: Six Subtypes of Adverbial *If*-Clauses
高場 清子
- On Restrictive Relative Clauses in English
林 慎将

イギリス文学

- 『若い芸術家の肖像』におけるステイヴンの遊歩と視覚
岩 下 いずみ

- 『恋する女たち』における男同士の愛
田 島 健太郎

- 『ハワーズ・エンド』における中産階級のカントリーハウス
田 中 雅子

- The Power of Re-Creation: The Functions of a Fairy Story in
"Smith of Wootton Major"
渡 邊 裕子

アメリカ文学

- 自己の確立へー「衣服」から読む*Song of Solomon*
河 野 世莉奈

- In Quest of Poetry: A Comparative Study of Tennessee
Williams's "Plastic Theatre" and Konstantin Stanislavki's *An
Actor Prepares*
幸 山 智子

- Trans-Temporal Mixture for a Modern Realistic Intruder:
Hank Morgan's Adaptation to Medieval Fantastic World in
Mark Twain's *A Connecticut Yankee in King Arthur's Court*
古 川 琢磨

- Passing Women's Race and Sexuality: the Loss of Innocence
and the Veil of Performance in Nella Larsen's *Passing*
松 下 紗 耶

イギリス文学

- 『全国高等専門学校英語教育学会研究論集』第36号
(2017年3月)
熊本高専におけるグローバル事業取組報告
岩 下 いずみ

『ジェンダー研究に取り組む学生への研究助成プログラム平成28年度研究成果報告書』（2017年3月）

ジェンダーから読み解くジョージ・マクドナルドの死生観

隈部 歩

『英語圏児童文学研究Tinker Bell』第62号（2017年3月）

珠を持った乙女の成長—George MacDonaldのPhantasiesにおける女性像と死生観—

隈部 歩

アメリカ文学

『新たなトニ・モリスン—その小説世界を拓く』風呂本惇子・

松本昇・鶴殿えりか・森あおい編、金星堂（2017年3月）

主人と奴隷の弁証法から逃れる—『ピラウド』にみる創造的言語行為

小林 朋子

『フォークナー』第19号（2017年4月）

二人のローザ・コールドフィールド—『アブサロム、アブサロム！』における相反の力学

吉田 希依

人事異動

特になし。

独文学研究室

講義題目

平成二十九年度第一学期

文学部・独語学

作文 Aufsatz ビュットナー教師

会話 DEUTSCH1 ビュットナー教師

演習 DEUTSCH2 ビュットナー教師

講義 ドイツ文学史を原語で読む 武田 准教授

臨講 ドイツ語教育法（京都大学） 河崎 靖教授

文学部・独文学 小黒 教授

演習 ヘルタ・ミュラー研究（3） 武田 准教授

演習 ロマン派の批評（1） 小黒 教授

講義 恋愛と読書 小黒 教授

人文科学府 人文学府

演習 Christa Wolf ビュットナー教師

演習 ルードルフ・カスナー『観相学の基礎』（3） 小黒 教授

演習 初期シラーと「全的人間」の思想（2） 武田 准教授

特研 Kolloquium 小黒教授・武田准教授

平成二十九年第二学期

文学部・独語学

会話 DEUTSCH1

ビュットナー教師

演習 DEUTSCH2

ビュットナー教師

文学部・独文学

講義 トーマス・マンと日本文学

小黒 教授

講義 世界の経験

武田 准教授

演習 Einführung Literatur der Romantik

ビュットナー教師

演習 ヘルタ・ミュラー研究(4)

小黒 教授

演習 ロマン派の批評(2)

武田 准教授

臨講 現代ドイツ文学におけるクロナトボス

(早稲田大学) 山本浩司准教授

臨講 中世ドイツ神秘思想と現代

(慶應義塾大学) 香田芳樹教授

人文科学府

演習 Christa Wolf Briefe

ビュットナー教師

演習 W.ベンヤミン『ドイツロマン派における芸術批評の概

念』を読む 武田 准教授

演習 ルードルフ・カスナー『観相学の基礎』(4)

小黒 教授

特研 Kolloquium

小黒教授・武田准教授

研究室行事

○『九州ドイツ文学』第30号(平成二十八年十月発行)

〔論文〕

・哲学という実験——フリードリヒ・シュレーゲルの『超越論

的哲学』—— 武田 利勝

・ノヴァーリスの「断章」とは何か——記述しえないものを記

述する—— 大澤 遼可

・四人のK——名前に見るカフカの戦略—— 下 蘭 りさ

〔書評〕

・大野寿子著『カラー図説 グリムへの扉』 安 徳 万貴子

〔翻訳〕

・ルードルフ・カスナー著「シャルル・ボードレル(キリス

ト教詩人)」 小黒康正(訳)

○第2回国際コロキウム&E・ホルン教授講演会

(平成二十九年二月十一日 於九州大学文学部)

・Der Kampf um das dritte Reich vor dem Ersten Weltkrieg

—— Die Dmitri Mereschowski-Rezeption in Deutschland

und Japan —— Yasunasa OGURO

・Der Begriff der Zukunft bei J. G. Herder Yoichiro Shinada

・„Kluna“ bei Christoph Ransmayr Kyoko Tokunaga

・ Zukunft als Katastrophe. Zur Kulturgeschichte des apokalyptischen Denkens in der Moderne Eva Horn

○ R・シユトツクハンマー教授講演会

(平成二十九年三月二十日 於九州大学文学部)

・ Kosmopolitismus als Roman Robert Stockhammer

○ O・シェーン教授講演会

(平成二十九年四月十四日 於九州大学文学部)

・ 日独法律交流一五〇年 日本法に対するドイツの影響

オリヴァー・シェーン (通訳・小黒康正)

○九州大学独文学会第三十一回研究発表会

(平成二十九年四月二十九日 於九州大学文学部)

・ 16世紀ファウスト文学における「契約」の根源をもとめて

金山正道

・ フリードリヒ・シュレーゲルにおける直観の理論

——感性・理性・意志からなる直観のメカニズムについて——

長尾亮太郎

・ E・T・A・ホフマン『くるみ割り人形とねずみの王様』の

物語構造に関する一考察——曖昧な境界と溢れ出る物語——

池田奈央

・ 日本製コミックの擬態語はどこまでドイツ語に訳せるか
——動詞の「形態 Inflexiv」の活用——

根本道也

○平野啓一郎講演会

(平成二十九年七月十五日 於九州大学文学部)

・ 破滅と希望

平野啓一郎

○D・グリューンバイン朗読会

(平成二十九年九月十五日 於九州大学文学部)

・ 都市と記憶

ドゥルス・グリューンバイン

人事異動(外国人教師)

平成二十九年三月三十一日

マルクス・コンラート氏が任期満了に伴い退任

同年四月一日 マリア・ビュットナー氏が着任

仏文学研究室

講義題目

平成二十九年度前学期

仏語学

演習 フランス語学（仏会話Ⅰ）
 講義 フランス語学講義Ⅰ
 ブリケ 教師

仏文学

演習 20世紀の小説（講読）
 演習 19世紀末から第一次世界大戦期までのフランス文学
 吉井 教授

特論 フランス文学批評研究

研究 アンドレ・ジッド研究（Ⅰ）

演習 博士演習

演習 フランス近代文学講読

演習 フランス文学講読（中級）

特論 文学研究の方法論

研究 文学研究の実践

演習 博士演習

特論 ヴィクトル・ユゴーの詩

研究 ゾラと自然主義

平成二十九年度後学期

仏語学

演習 フランス語学（仏作文Ⅰ）
 演習 フランス語学演習Ⅰ
 ブリケ 教師

仏文学

演習 20世紀の小説（講読）
 演習 20世紀の文学批評（講読）
 特論 フランス文学批評研究
 研究 アンドレ・ジッド研究（Ⅱ）
 吉井 教授

演習 博士演習

演習 フランス近代文学講読

演習 フランス文学講読（中級）

特論 文学研究の方法論

研究 文学研究の実践

演習 博士演習

特論 ジャン・ジャック・ルソー研究

研究 アポリネールの『アルコール』

臨講 フランス17世紀演劇研究（京都大学大学院）

永盛克也准教授

臨講 ステファヌ・マラルメ再考（神戸大学大学院）

中畑寛之准教授

学会・研究室行事

仏文学関係

「ステラ」第35号（平成二十八年十二月発行）

フランス語非再帰形反使役動詞の統語構造と意味

井口 容子

国民文学から文学遺産へ——前期中等教育を中心に——

飯田 伸二

作品に見る演劇人モリエール

久保田 麻里

スタンダリスム史関連資料——ジャン・ド・ミティ未刊書簡——

高木 信宏

モニュメントのアナクロニズム

——ゾラの『愛の一ページ』をめぐって——中村 翠

サン＝ポール＝ルールの芸術論と演劇の関わり

——イデオレアリスム登場の文脈から——中筋 朋

ブルーストとシヨパン

——『失われた時を求めて』ジルベルト登場場面の生成——

和 田 章 男

ブルーストの庭園美学

——「閉ざされた庭」と「開かれた庭」のあいだで——加藤 靖恵

アルベルチヌと海辺の少女たち

——花咲く乙女たちのイメージ——津 森 圭 一

——花咲く乙女たちのイメージ——

松原 陽子

L'ameublement et la création artistique dans « Sur la lecture » de Proust
Ayano HIRAMITSU

Le scandale Marie, ou un autre prélude à « J'accuse... ! »
Yuji MURAKAMI

Où est ma maison ? — Das Unheimliche de Pascal Quignard
Midori OGAWA

Valéry entre prose et vers : De « Paradoxe sur l'architecte » à « Orphée »
Teiji TORIYAMA

古典主義の理論家レーモン・クノー

——『ヴォロンテ』誌の論考をめぐって——久保 昭博

アブラハムの物語から『田舎司祭の日記』を読む

アイデア論の行方——ドリュ・ラ・ロシエルの『奇妙な旅』——野村 知佐子

デュヴェールを読むために

——ジッドとクロソフスキー——「生きた貨幣」をめぐって——木下 樹 親

——ジッドにおける「病」の価値転換——森 井 良

——1890年代のクリスティアニスム観の変化——

ジッド作品における登場人物たちの日記

——「物」としての日記について——西村 晶 絵

ジッドとアンドレ・カラス

——「物」としての日記について——小坂 美 樹

吉井 亮 雄

吉井 亮 雄

吉井 亮 雄

言語学研究室

講義題目

文学部

平成二十九年 前期

概論	ことばの規則性	久保智之・上山あゆみ・下地理則
演習	日本語の機能語・コーパス調査と分析	上山あゆみ
講義	満洲語入門1/2	久保智之
演習	音声学の基礎	久保智之
講義	言語類型論	下地理則
実習	卒業論文指導	各教員
講義(集中)	日本語方言の多様性と言語変化・維持 (志學館大学)	平塚雄亮

平成二十九年 後期

講義	音声学実習	久保智之
演習	満洲語入門2/2	久保智之
講義	日本語から見る生成文法の世界	上山あゆみ
演習	方言フィールドワーク入門	下地理則
実習	卒業論文指導	各教員
講義(集中)	理論言語学と認知神経科学について	太田真理

講義(集中) 本州方言における格の表現の多様性と歴史

(成城大学) 竹内史郎

人文科学府

平成二十九年 前期

特論	満洲語入門1/2	久保智之
研究	音韻論の諸問題1/2	久保智之
特論	構造と意味	上山あゆみ
研究	統語論の諸問題	上山あゆみ
特論	言語類型論	下地理則
研究	言語類型論の基礎	下地理則
言語学研究法		全教員
論文指導		各教員
博士演習		各教員
講義(集中)	日本語方言の多様性と言語変化・維持 (志學館大学)	平塚雄亮

平成二十九年 後期

特論	満洲語入門2/2	久保智之
研究	音韻論の諸問題2/2	久保智之
特論	構造と意味	上山あゆみ
研究	統語論の諸問題	上山あゆみ
特論	言語の記述	下地理則

研究 方言研究と形態論

下地理則

言語学研究法

全教員

論文指導

各教員

博士演習

各教員

講義(集中) 理論言語学と認知神経科学について

太田真理

講義(集中) 本州方言における格の表現の多様性と歴史

(成城大学) 竹内史郎

学会・研究室行事

九州大学言語学研究会

第百三回

(二〇一七年五月二十日 305演習室)

「青森県津軽方言の概説」(東京大学大学院)大槻知世

「青森県野辺地方の音韻」(千葉大学)S.S.S)中川奈津子

第百四回 (二〇一七年九月八日 於九州大学文学部会議室)

「福岡市方言のヨルの用法」(志學館大学)平塚雄亮